

えもんみっけ!

～市民レポーターのページ～

市民レポーターの皆さんが、市内のさまざまな場所に出かけて、市民ならではの視点から小牧の魅力や身近な話題について取材した様子を、毎月15日号で紹介していくコーナーです!



小牧を担当する新人キャスター

小中学校や幼稚園・保育園、市の行事など小牧の情報を発信する中部ケーブルネットワーク。「ウィークリーこまき」や「小牧市政だより」など番組を作っているスタッフの皆さんに話を聞いてきました。

「身近な情報をタイムリーに放送し、地域の皆さんの安心や安全に寄り添うことのできる放送局を目指しています」と話すのは制作グループ・小牧担当の近藤晃正さん。日々、市内の話題を取材・撮影しています。



小牧でケーブルテレビが視聴できるようになって25年余。現在では約4割の家庭がケーブルテレビに加入しているそうです。小牧のさまざまな催しやイベント、お店情報（グルメ）を映像で紹介していますが、今一番、力を入れているのが防災、防犯に関する情報を放送する「安全・安心123チャンネル」です。警察や小牧市、地域の

地域密着型のケーブルテレビに密着!



安全・安心123チャンネルの画面です。道路や河川などいろいろな場所のライブ映像が流れます。

人たちと相談し設置したカメラが映し出す道路や河川映像、気象情報や防犯・防災情報を24時間、365日、リアルタイムで放送しています。事件や不審者情報を提供する「パトネットあいち」や小牧警察署からの情報、「こまき巡回バス」「こまくる」の運行情報まで確認できます。

新人キャスターに注目

今年、新しく入った新人キャスターの渡邊瑞生さん（写真⑤）は、小牧市出身。「慣れ親しんだ小牧の魅力をたくさん放送して小牧市に貢献していきたい」と、意気込みを話します。一方、中本菜さんは「ゼロからのスタートですが、小牧にどんな魅力があるのかワクワク



編集作業中の渡邊さん。1人で、撮影、取材、編集、ナレーションとケーブルテレビでは、全てを担当します。大変そうですが、同期の中本さんと仲良しで、とても楽しそうです。

編集後記



みくる

わが家はケーブルテレビ派。大雨が降った時や台風の時などは、小牧の情報が見られて心強いです。そして、夏の高校野球の愛知大会の放送です。近所の子や娘の同級生などが頑張っているのを見ると、プロ野球中継か?と思うほど盛り上がりがあります。

ワクワクしています」と、こちらも期待大。現在は、まだ研修中で、先輩たちについて現場で修行中とのこと。間もなく、カメラをしょって撮影したり、取材をしたりするカッコいい姿が見られるはずですよ。

※視聴するためにはケーブルテレビに加入する必要があります。

今回の取材先



中部ケーブルネットワーク

住所：春日井市八田町2-43-12
電話：0568-85-1177
または、0120-441061
営業時間：午前10時30分～午後6時
休日：土曜、日曜、祝日
HP：<http://www.ccnw.co.jp>
公式ツイッター：
@CCNet_KASUGAI



イベント開催時の様子です！



美味しさの集まる場所、でら旨小牧

毎月1度、第1土日に開催される「でら旨小牧」には、キッチンカーやハンドメイドなど各日6～9店舗、2日間で15店舗ほどが集まります。そこに行くだけでいくつもの「でら旨いもの」を手に入れられる場所なのです。でら旨小牧の主催者であり、ぶらりマルシェ実行委員会代表でもあり、地元小牧で57年続く八百トミ代表の平田佐知子さんに話を聞いてきました。

ぶらりマルシェがコロナ禍で開催中止となった昨年。イベントがなくなつた影響を受ける仲間のためにも、何かできることがないかと考えていた頃、勝文商店がキッチンカーで販売する手羽先の味に惚れこみ、この味をもっと小牧に広めたいと思いました。

1店舗より2店舗。2度目に訪れたとき、隣で果物と野菜を販売しながら、ここでキッチンカーを集めたイベントをやれないかと思い立ったのです。八百トミの仕事と並行し

コロナに負けるな！

企画するのはコロナに影響されないイベントです。青空の下で換気は十分、キッチンカーでの販売はティクアウトなのでマスクも外しません。もちろん消毒液も準備しています。

こだわりのもった仲間

販売者も、来場者も安心して参加できることが何よりも大事なことを考えます。

でら旨 小牧

日時：9月4日(土)、5日(日)
午前11時～午後5時

場所：小木2 - 81
OWLtransport駐車場

※悪天候の際、中止する場合があります。
※マスク着用でご来場ください。
※密を避けるため、開催時間を長くとり、余裕を持って来場いただけるよう工夫をしています。

編集後記



ヤンメイ

食べたらわかる美味し
い物を自信をもって販売
していますとの言葉に感
動。お客さんに元気に感
じてほしい、ラッキーだ
と感じてほしいと語る平
田さんの笑顔で何も買わ
ずともラッキーになった
私。次回自慢の果物、買
いに行きまーす。

今回の取材先

でら旨 小牧



と、三者三様の成り立ちやこだわりの来場者に楽しんでほしい。
ただ集客したいのではなく「ひとつひとつの店の認知度を高め、愛着をもって足を運んでもらえるイベントを作り、小さな楽しみから地域の小さな活性化に、そして街のにぎわいや飲食店の応援になれば…」これが平田さんの願いです。
だからこそ、これからもバリエーションを増やし、今回は何かあるかな、と毎回飽きずに楽しんでもらえるイベントを作り続けます。
9月で1周年。ボリュームアップした記念イベントを開催します！